

豊田市 高等教育における現状・課題とビジョン・目標

現状・課題

豊田市と豊田市及びその近隣にキャンパスを置く大学等においては、平成27(2015)年度に包括連携協定を締結した。協定締結以降、豊田市と大学等は相互の取組分野において、協力体制、規模等を拡大してきた。今後さらに、豊田市と大学等及び大学等間が相互に補完し、連携をより強化することで、各高等教育機関が持つリソースを十分に活用し、豊田市を取り巻く「超高齢社会の進展」「産業構造の大転換」「SDGs」といった社会環境の変化に伴う諸々の課題に取り組んでいくことが求められる。

ビジョン・目標

プラットフォーム形成により、豊田市と大学等間の連携・協力体制がさらに強化され、各種取組みに対してもこれまで以上に相乗効果を図ることを目標とする。また、大学等のリソースを活用し、12の課題に対応した取組を行うことで、地域の課題解決と豊田市の「地域経営戦略プラン」に掲げる多様な主体と共働・連携した課題解決の拡大・深化に向けて「人と地域が共に育ち合う環境づくりに寄与する」ことを本プラットフォームの将来ビジョンとして掲げる。

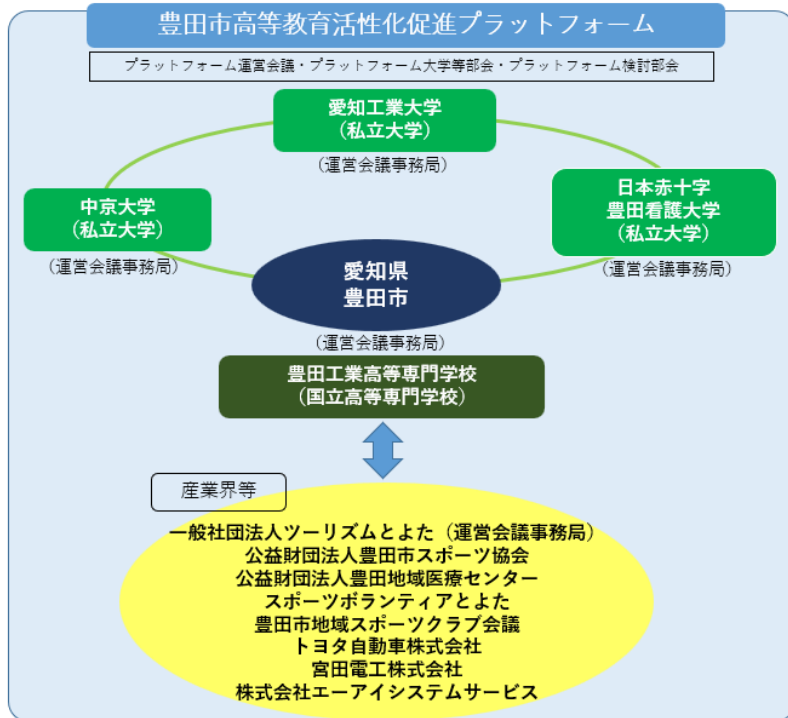
－ 実施計画と目標 －

〔実施期間〕 令和4(2022)年度～令和8(2026)年度(5か年)

〔数値目標〕 計画当初に設定した各種課題について、計画の拡大、進展のため、12の課題のうち、いずれかの課題の取組件数を毎年1つ以上増やす。

※令和4(2022)年度よりアウトカム指標(プラットフォーム形成大学等における地域企業等への就職割合・入学者割合1%増、小中学生の運動習慣割合を維持・向上)を設定した。

〔評価〕 毎年、前年の中長期計画の取組内容について評価・検証・見直しを行い、翌年の取組みに反映させる。



12の課題一覧

【郷土愛の醸成】	【グローバル意識の醸成】
【地元就職の促進】	【健康意識の醸成】
【防災意識の醸成】	【環境教育の推進】
【ボランティア活動の推進】	【地域学習支援の推進(学校教育活動支援)】
【ものづくり事業の更なる展開】	【スポーツ活動の促進】
【生涯学習の推進】	【プラットフォーム形成組織の連携強化】